

※メッキ仕上げの場合は構成部品表へお進み下さい。

■塗装作業の注意事項■

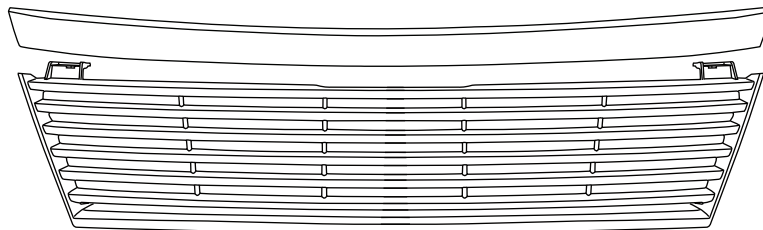
※塗装の場合のみ下記の説明に従って下さい。

- 塗装作業前に必ず車輛への仮り合わせを行い、無理なく取り付く事をご確認下さい。
- 本製品はABS製品です。脱脂作業は、IPA(イソプロピルアルコール)を布に含ませ軽く拭いて下さい。
- シンナー等の有機溶剤は使用しないで下さい。樹脂が溶ける事があります。
- 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。 強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。
- その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。

推奨品 塗料: 2液性アクリルウレタン樹脂塗料 (常温乾燥タイプ)

構成部品表

パーツ	数量
1.フロントグリル	1
2.ボンネットグリル	1



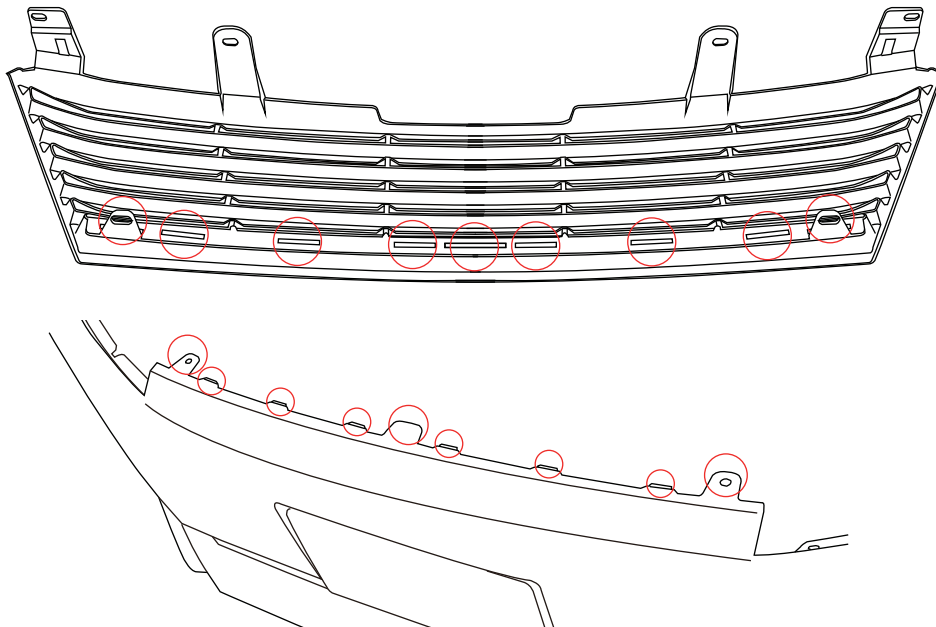
必要工具

- ドライバー 十
- ラチェット
- ラジオペンチ等

■純正グリルの取り外し グリルの取り付け■

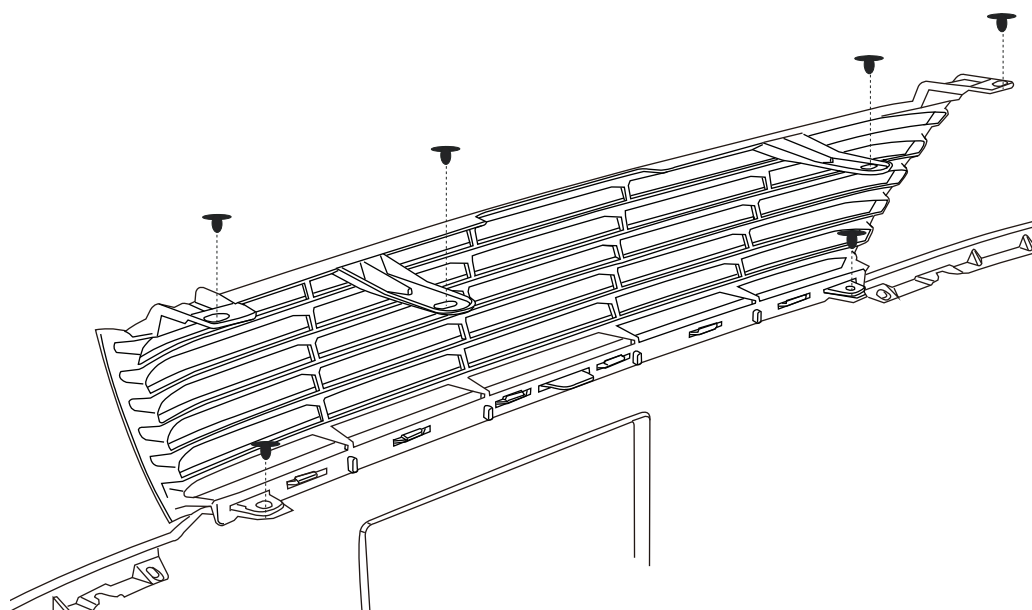
- ⚠ ご注意
- ・車体及びバンパーにキズ等を付けないように注意してから作業して下さい。
 - ・エンジンを停止させ、サイドブレーキをかけ車輛の固定を確認の上、二人以上で作業を行って下さい。
 - ・取り外したクリップ、ビス等は再度使用しますので、紛失しないように注意して下さい。

- 1.車両のマニュアルに従いボンネットに装着されている純正グリル、純正バンパーを外します。
- 2.車両のマニュアルに従い純正バンパーに取り付けられている純正グリルを外します。
- 3.当グリル裏側の取付け部丸箇所を純正バンパーの下記図の丸箇所を取付け部に取り付けます。



4.当グリルを純正バンパーに取り付け、車体にバンパーと一緒に取り付けます。

5.車体にバンパーを取り付けたら、当グリル上部の取付け部と車体取付け部を純正ピンで固定します。



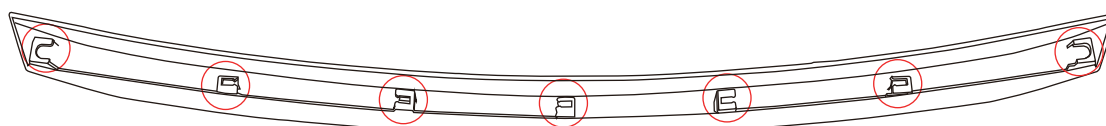
6.純正ボンネットグリルの取り付けに使用されている純正ピンとボルトナットを下記図の丸箇所に取り付けます。

7.純正ボンネットグリルを取り外す時と逆の手順で当グリルをボンネットに取り付けます。

8.各部の取り付け状態が完全か確認して下さい。

ボンネットを閉じて、グリルとボンネットが干渉しないことを確認して下さい。

走行前、走行後に製品の取付に緩み等がないか、確認を行って下さい。



*純正グリルや純正バンパーに取り付けられている配線類がある場合は、グリル裏側の取り付け部等に結束バンド等で固定してください。

